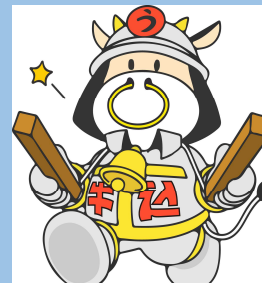


うしごめ消防署だより

令和4年11月号



119番の通報は落ち着いて正しく伝えよう

～正しい通報について理解する～

目の前で火災や事故に遭遇した場合、また、ご自身を含め、身近な方が急病やけがに見舞われた場合には、誰も気が動転し、取り乱した状況になりがちです。

1秒をあらそうときだからこそ落ち着いて119番通報ができるよう、防災訓練に参加し通報の訓練を行い、正しい通報要領を身につけましょう。

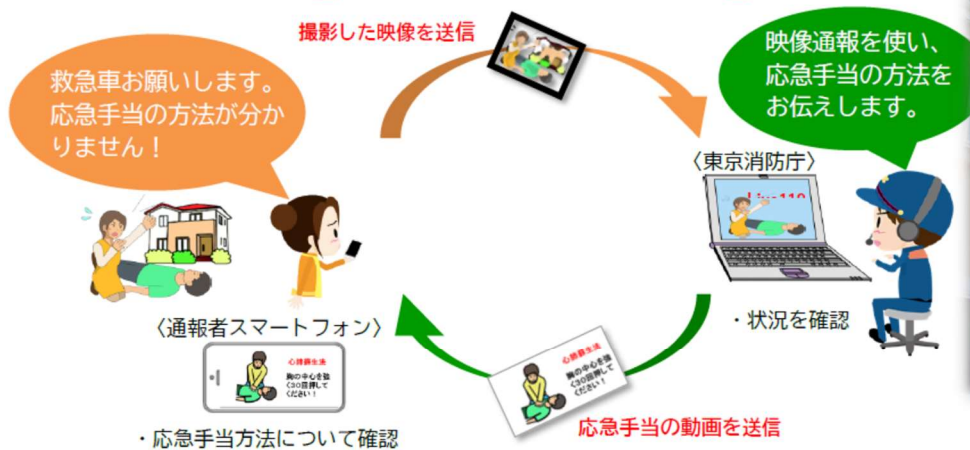
【火災の場合の通報要領(例)】

東京消防庁	通報者	
消防庁、火事ですか、救急ですか。	火事です。	
消防車が向かう住所を教えてください。	千代田区大手町一丁目3番5号です。	
何が燃えていますか。	(例) リビングのストーブが燃えています。 (何が燃えているか具体的に伝えてください。)	
分かりました、消防隊向かいます。		



東京消防庁では、通報者との119番通報を継続しながら、映像により通報者への応急手当のアドバイス(口頭指導)を行う「Live119」(ライブ119)を導入しています。

>>>Live119<<<



※Live119の接続に伴う通信費用は、通報者負担となります。
※動画撮影の際の、肖像権や安全には十分配慮してください。

エアゾール缶等による火災・事故をなくそう

必ずお守りください

スプレー缶 (エアゾール缶)
カセットボンベは

**必ず中身を
使い切りましょう!!**

火災事故が多発しています!

中身の残ったスプレー缶、カセットボンベが
ごみに出されごみ収集車両や、ごみ処理施設で、
火災が発生しています。

スプレー缶の場合↓

正しいごみへの出し方 4step!

step 1 缶を手で握って中身の有無を確認してください。

step 2 「シャカシャカ」「チャップチャップ」など音がしたら、まだ中身が残っています。**必ず使い切りましょう。**

step 3 音がしなくても、まだ中身やガスが残っている場合があります。**「ガス抜きキャップ」で出し切ってください。**

step 4 地域の「ごみ出しルール」を守って出しましょう。

中身のガスを出し切るために、 ガス抜きキャップを使いましょう!

スプレー缶にはガスを出し切るための**「ガス抜きキャップ」**が装着されています。

※商品によっては、**「ガス抜きキャップ(中身排出機構)」「ガス抜きキャップ(残ガス排出用)」「ガス抜きキャップ(ボタン)」**等の表記を行うものがあります。

▼但し、下記のスプレー缶(エアゾール缶)商品には、ガス抜きキャップは付いていません。
【例】●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品(商品の表示をご覧ください)

ガス抜きキャップを使う時には…

中身を使い切ってから、
風通しが良く、火気のない屋外で、
風下に向けて、人などにかからないように
新聞紙などに吹き付けるなどをして、
周囲への飛散にご配慮ください。

カセットボンベには、「ガス抜きキャップ」は付いていません。

カセットこんろは**「ヒートパネル」**を搭載しています。(2007年4月生産分より)

ヒートパネルとは?(可燃物加熱装置)

カセットボンベを適度に温める事で、最後まで強い火力を維持し、カセットこんろの中のガスが最後まで使い切ることが出来ます。

カセットボンベの処理についてはお問い合わせは、
一般社団法人日本ガス設備協会
【カセットボンベお客様センター】
☎0120-14-9996

●エアゾール製品処理対策協議会
一般社団法人日本エアゾール協会 (エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-0850) HP: <http://www.eaj.or.jp/>
日本化粧品工業連合会 一般社団法人日本ガス設備協会 日本家庭用殺虫剤工業会 生活衛生物除害協会
社団法人緑の安全推進協会 日本エアゾール容器協会 日本エアリアルアーク工業会 社団法人日本塗料工業会
日本オートケミカル工業会 芳香剤臭気臭気協会 日本石炭洗剤工業会 日本製薬団体連合会

●中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会



※一般社団法人日本エアゾール協会ホームページから引用

東京消防庁公式アプリ **無料**

ダウンロードはコチラ!

令和4年牛込消防署管内の災害状況
(令和4年10月25日現在)

火災	種別	程度	死傷者	人数	救急	種別	件数、人数
	件数	21件	火災による死者(自損含む)	1人		救急件数	2,782件
	焼損床面積	10㎡	火災によるけが人	7人		救急搬送人員	2,324人

編集後記：牛込消防署早稲田出張所 3部 古枝

エアゾール缶の処分が正しく行われないと火災が発生することがあります。牛込消防署管内でもエアゾール缶が原因の火災が発生しています。この機会に正しい処分方法や取り扱い方法を再確認してください。

お問合せ先 牛込消防署 03-3267-0119 (予防課防火管理係)